

帰化の動機書

私はいわゆる在日韓国人2世として日本で生まれ育ちました。

……【生い立ち、特筆すべきエピソードなど(自分のこれまでの生活がいかに日本社会に密着したものであったかを強調)】……

……【現在の仕事・収入の状況、家庭生活の状況など(いずれも安定性を強調)】

……【上記を踏まえて、今般、なぜ帰化をしようと決意したかについての動機や心境(日本人と結婚している場合については、世帯内での国籍の統一が望ましいと考えられる点なども強調)】……

今後は、真の日本人として家族ともども地域社会の活動などにもより積極的に参加し、少しでも日本の社会に貢献できるよう努力していきたいと考えています。

何卒、私と妻、そして2人の子供の帰化をご許可いただきますようお願い致します。

平成15年10月13日

申請者 朴 龍作

- (注) 1 帰化したい理由を具体的に書き、末尾に作成年月日を記入し、署名する。
2 原則として、申請者が自筆(ワープロは不可)する。

実際には必ず自筆により作成してください。